

平成29年度 第41回 全国高等学校ハンドボール選抜大会

試合番号

戦 評 用 紙

C

男子・女子 回戦 準々決勝 準決勝 決勝

会場 グリーンアリーナ神戸

Aコート

チーム名				チーム名			

平成29年度 第41回 全国高等学校ハンドボール選抜大会

試合番号

戦 評 用 紙

d

男子・女子 回戦 準々決勝・準決勝・決勝

会場 グリーンアリーナ神戸

Bコート

大分高等学校	21	[	11	—	17	]	32	県立氷見等学校
			10	—	15			
				—				
				—				
				—				
			7mTC					

準々決勝最後の試合は九州ブロックの大分と北信越ブロックの氷見の対戦となった。氷見のスロー

オフで試合開始。先制点は大分で、⑩番のカットインから得点する。前半7分、氷見⑬番の連続速攻

が決まり3対4となり、大分1回目のTO。前半11分、大分⑥番のカットインが決まり、5対5の

同点となる。両チームとも点を取り合う展開となり、点差が開かない膠着状態となる。前半18分、氷

見の連続得点から流れが氷見に傾き始める。前半24分、氷見が10対15と点差を5点に広げる。前

半は氷見の多彩なセットオフenseが機能し、11対17と氷見リードで折り返す。後半の序盤は、氷

見が速攻を仕掛けるが、大分①番の好セーブで点差は広がらない。後半11分、氷見⑩番の連続得点

で、15対22となり、大分2回目のTO。氷見は⑩番を中心に得点し、徐々に点差を広げる。後半2

7分、氷見③番のシュートが決まり、20対29となる。大分も最後まで粘り、後半29分には⑥番が

得点したが、あと一歩及ばず、21対32で試合終了となった。持ち前のDF力を活かした氷見が、準

決勝へと駒を進めた。

2018年 3月 27日

記載者氏名 浅越 佑馬